

鉄道DXプロジェクトご紹介

2023/10/2

住友商事株式会社 5G事業部 山田 晃敬

富士通株式会社 NS事業部 松目 満



FUJITSU

Sumitomo Corporation | Enriching lives and the world

Contents

① はじめに：業界課題・目指す姿

② 過年度取組ご紹介

③ 令和5年度取組ご紹介

鉄道事業者を取り巻く環境

深刻化する労働人口減少



災害リスクの増大

豪雨災害の激甚化・頻発化



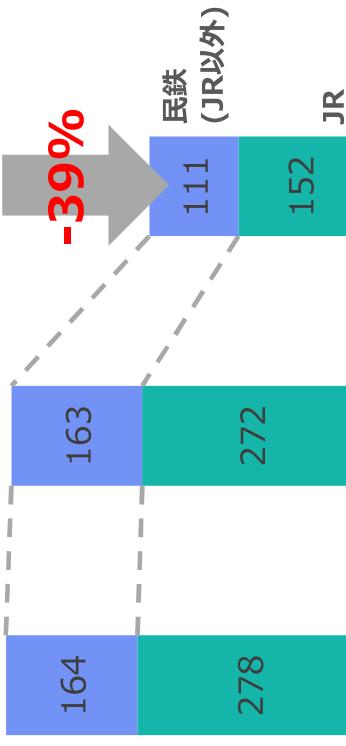
平均経年64.6年

インフラ老朽化

(橋梁の場合：2020年時点)

コロナ影響による旅客輸送量の顕著な減少

【鉄道旅客輸送量推移】



2018 2019 2020

民鉄 (JR以外)

JR



etc

省人化、安全性向上、費用削減等の効果実現に向け
鉄道各社取組中

引用：インフラメンテナンス(鉄道)特別委員会報告書「鉄道インフラの健康診断と
将来のメンテナンスに向けた提言」

Sumitomo Corporation | Enriching lives and the world © 2021 Sumitomo Corporation

安全と共に鉄道業界のサステナブルな未来へ～競争から協創へ～

課題

- 労働人口減少に伴う人材難への対応と
鉄道設備の維持管理体制の両立
- コロナ禍での輸送人口減少に伴う
鉄道業界全体の厳しい経営状況の克服

目指す姿

- 最先端テクノロジーを活用し効率的かつ安全な維持管理を実現
- ローカル5G設備とAIアプリケーションを
複数事業者で共有することによる固定費の削減
- 対象事業者拡大、共通化要素拡大、ワリカン効果等による
持続性の高いシステムの構築



21年度（個社別開発型）



22年度（シェアリング型）

アブリケーション

共有型
(乗入先)

アブリケーション

アブリケーション

インフラ

インフラ

インフラ

インフラ

乗り入れ路線ヒューリューションシェアリング

複数電鉄ヒューリューション・地域毎インフラシェアリング

23年度（シェアリング型：高度化）



利用障壁高

利用障壁低

Contents

① はじめに：業界課題・目指す姿

② 過年度取組ご紹介

③ 令和5年度取組ご紹介

21年度 総務省開発実証 実施済

代表機関	住友商事株式会社	分野	鉄道・道路
実証地域	東京都目黒区 (東急電鉄自由が丘駅)	コンソーシアム	住友商事(株)、東急電鉄(株)、富士通(株)、パナソニックシステムソリューションズ(株)、西日本旅客鉄道(株)、 東京地下鉄(株)※1、(株)Insight Edge、東急(株)、(株)グレーブ・ワン
実証概要	鉄道業務の安全性確保に必要となる 鉄道インフラや車両のメンテナンス業務は、少子高齢化や作業環境を原因とした就業者不足 という課題が存在。 ② 高精細カメラとAIを活用した車両ドア閉扉判断の高度化 の実証を実施。		
▶ 駐車構内にローカル5G環境を構築し、① 車載モニタリングカメラとAIを活用した線路巡視業務の高度化 及び、 ② 高精細カメラとAIを活用した車両ドア閉扉判断の高度化 の実証を実施。			
技術実証	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 鉄道設備の巡視・検査自動化による安全・安定輸送の継続及び鉄道運行業務の省人化・自動化を実現。 ▶ 都市部の屋内環境と屋外環境が入り混じる、且つ横長に狭い小さな鉄道駅構造に対し、駅ホームにおける建物侵入損や、伝搬方向に応じた周辺環境の違いを考慮した電波伝搬モデルの精緻化を実施。 ▶ 周波数：4.8-4.9GHz帯（100MHz） 構成：SA方式 利用環境：屋外 		

現状

①線路巡視業務

目視検査



②車両ドア閉扉合図業務

駅係員による判断・合図



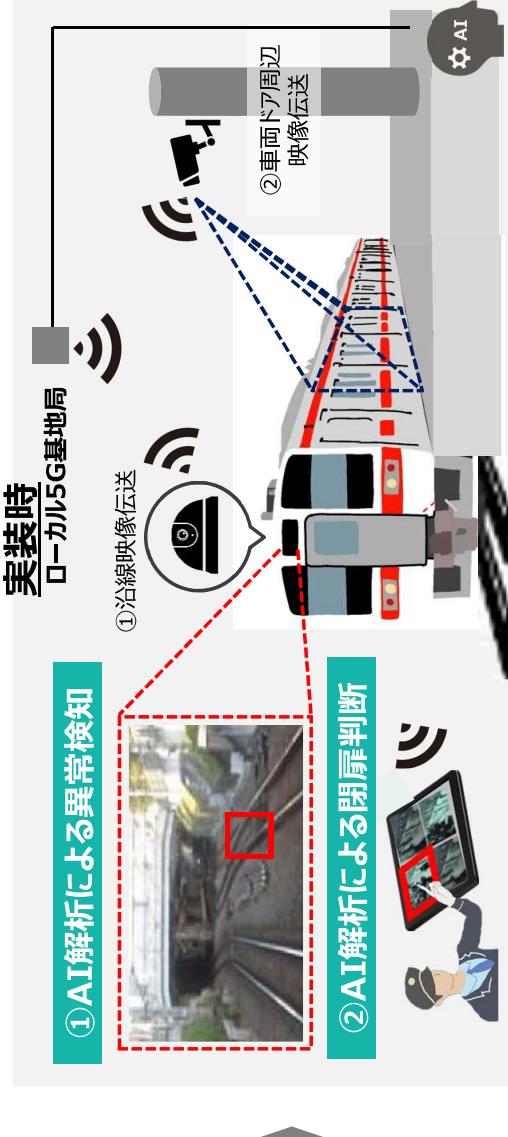
実装時

ローカル5G基地局

①AI解析による異常検知



②AI解析による閉扉判断

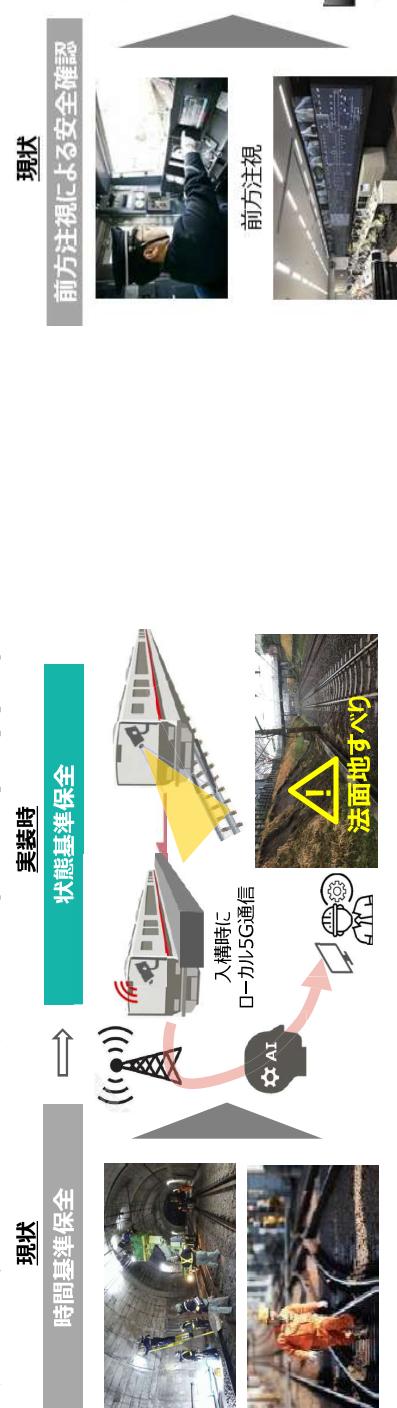


22年度 総務省開発実証 実施済

実施体制 (下線：代表機関) Insight Edge	住友商事(株)、東急電鉄(株)、横浜高速鉄道(株)、SCSK(株)、西日本旅客鉄道(株)、沖電気工業(株)、富士通(株)、京セラコミュニケーションシステム(株)、サムソン電子ジャパン(株)、東急行(株)、伊豆急行(株)、名古屋市交通局、西日本鉄道(株)、首都高速道路(株)、東急(株)、イッ・コミュニケーションズ(株)、Sharing Design(株)、(株)グレープ・ワン、(株)	実施地域 神奈川県横浜市、東京都目黒区 (東急電鉄菊名駅～妙蓮寺駅間の線路区間、自由が丘駅、横浜駅、菊名駅、横浜高速鉄道横浜駅)
実証概要	鉄道インフラや車両のメンテナンス業務においては、少子高齢化等を原因とした就業者不足に直面。また、ホームドア整備によりホーム上の安全性は向上する一方、 ホーム上以外での事故発生率は横ばい状態 という課題が存在。	鉄道設備の保守高度化や異常の自動検知を通じた 列車運行の安全性向上、安定輸送の継続 を実現。 ▶ 鉄道設備の保守高度化や異常の自動検知を通じた 列車運行の安全性向上、安定輸送の継続 を実現。 ▶ 駅・線路における電波漏洩抑制を考慮した線状工リア構築手法の確立のため、 鉄道駅における建物侵入損壊 に着目した電波伝搬モデルの精緻化や、 分散アンテナシステム、漏洩同軸ケーブル を用いたエリア構築の実証を実施。 ▶ 周波数：4.8-4.9GHz帯(100MHz)、28.2GHz-28.6GHz帯(400MHz) 構成：SA方式 利用環境：屋外、半屋外、屋内

①車載カメラソリューション

車載モニタリングカメラとAIを活用し、設備の異常を自動検知



車載モニタリングによる巡回業務の省力化
※悪天候や夜間ににおける自動検知も想定

車載モニタリングによる巡回業務の省力化
※悪天候や夜間ににおける自動検知も想定

②沿線カメラソリューション

沿線カメラとAIを活用し、踏切渡りの残りや線路内進入を自動検知



指令室
司令所・運転士へ発報

指令室
司令所・運転士間には音声通話

Contents

① はじめに：業界課題・目指す姿

② 過年度取組ご紹介

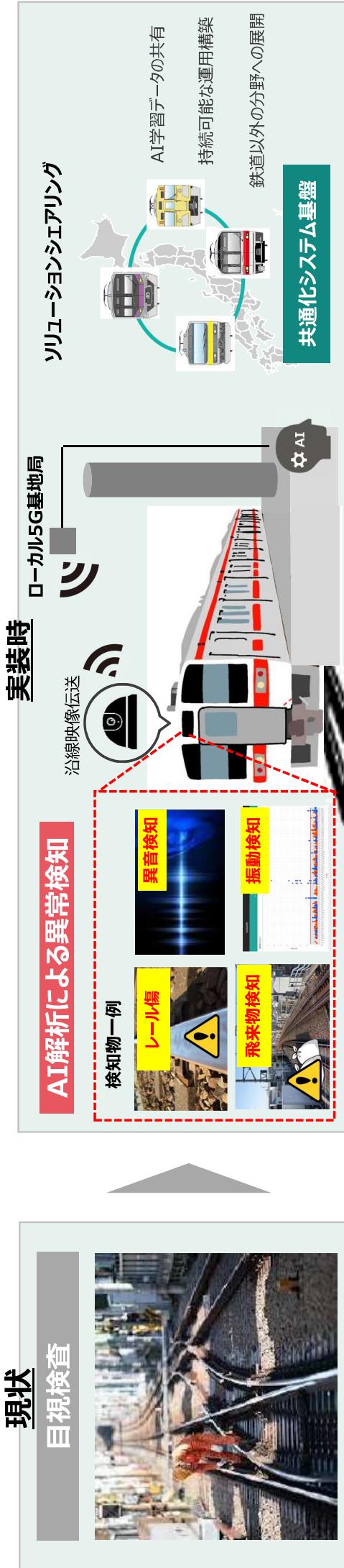
③ 令和5年度取組ご紹介

23年度 鉄道実証

- ローカル5GとAIを活用した効率的且つ安全な鉄道設備の維持管理に関する取組み（線路巡視業務の高度化）
- 10社の鉄道事業者と6箇所の実証フィールド※にて汎用的なAIモデルの構築実現に向けた共同実証

※22年度：6社+1箇所の実証フィールド

実証地域	東京都渋谷区～神奈川県横浜市 愛知県名古屋市 静岡県伊東市～賀茂郡東伊豆 福岡県福岡市～福津市 福岡県柳川市～大牟田氏	コソソーシャム	住友商事(株)、東急電鉄(株)、横浜高速鉄道(株)、名古屋市交通局、伊豆急行(株)、九州旅客鉄道(株)、西日本鉄道(株)、SCSK(株)、(株)Insight Edge、(株)イトロン、富士通(株)、東急(株)、イッヅ・コミニューケーションズ(株)、Sharing Design(株)、(株)グレーブ・ワン
	実証概要	鉄道の安全性確保に必要となる鉄道インフラや車両のメンテナンス業務 は、少子高齢化や作業環境を原因とした 就業者不足 、 労働力・熟練技術者の減少による対応力低下 、 設備・車両等の老朽化進行に伴う運行支障原因の増加 の課題が存在	<ul style="list-style-type: none">複数の鉄道駅にローカル5G環境を構築、車載カメラとAIを活用した線路巡視業務の高度化の実証実施複数鉄道事業者との様々な環境（都市・地域・屋内）における共同実証により、横展開に資する汎用的なAIモデル構築を実現



実施体制

都市鉄道、地域鉄道事業者双方が持続的に活用できる柔軟なソリューションの実現に向け、
地域毎に特徴の異なる実証フィールドで汎用化ソリューションの共同開発及び横展開に関する共同検討を行う

プロジェクト責任者



実環境実証（ソリューション汎用化）

東急電鉄 名古屋市交通局 伊豆急



JR 横浜高速鉄道 JR Nishitetsu
みなとみらい線 Minatomirai Line



実装・普及展開アドバイザー



ITSCOM ITSCOM CORPORATION

人と、街と、世界と、つながる。イツコム



ローカル5G環境構築

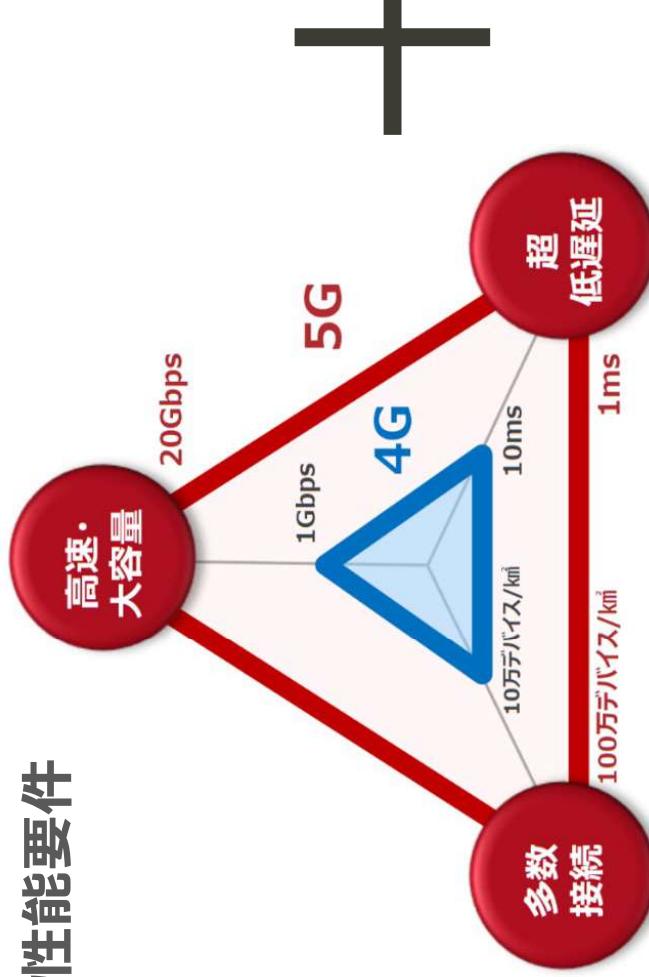
FUJITSU

車載カメラソリューションAI開発

SCSK Insight Edge RayTron®

産業界のDXに必要なNW要件

■性能要件



■サービス要件



地域・産業からの多様なニーズに応えるローカル5G

ローカル5Gは、地域や産業の個別の個別のニーズに応じて、地域の企業や自治体等の様々な様々な主体が、自らの建物内や敷地内でスポット的に柔軟に構築できる5Gシステム

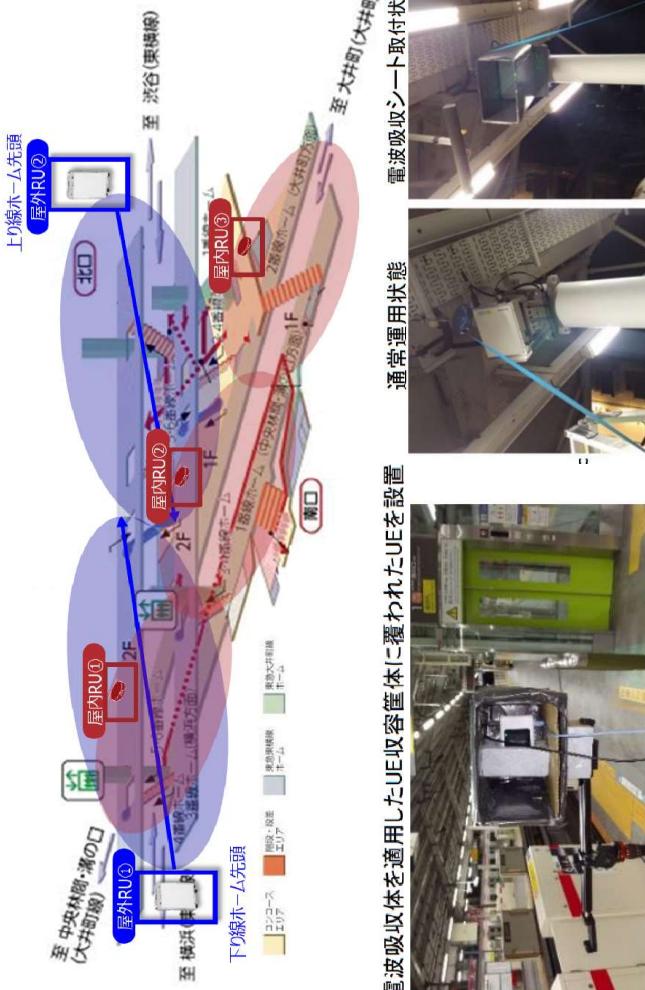
鉄道環境適用への挑戦



鉄道環境ならではの課題抽出

R3 東横線自由が丘駅(Sub6)

- 近隣が住宅地であり、東横線と大井町線が立体交差
- 指向性、無指向性アンテナでの対策
- 車両入構時の電波反射による干渉対策発生

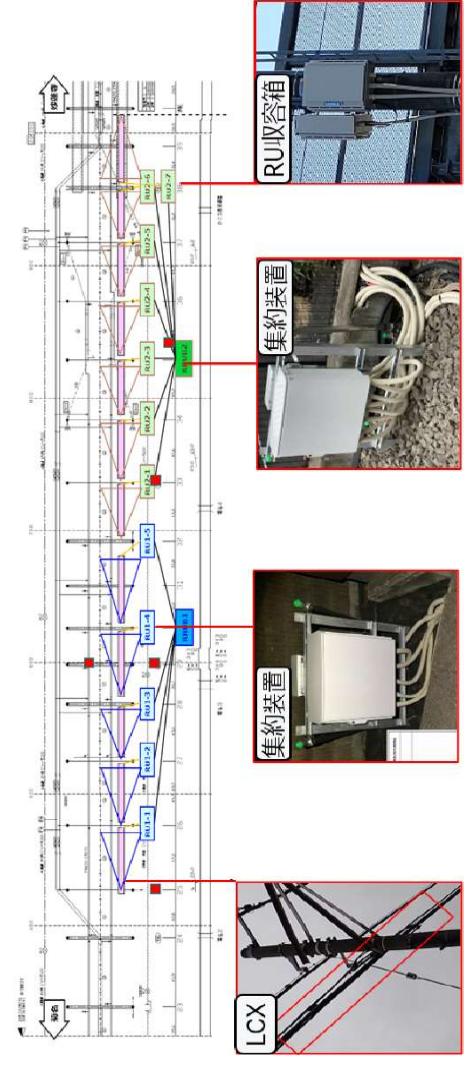


Knowledge

課題方策とさらなる技術への挑戦

R4 菊名駅(mmwave)・横浜駅・線路・線路(Sub6)

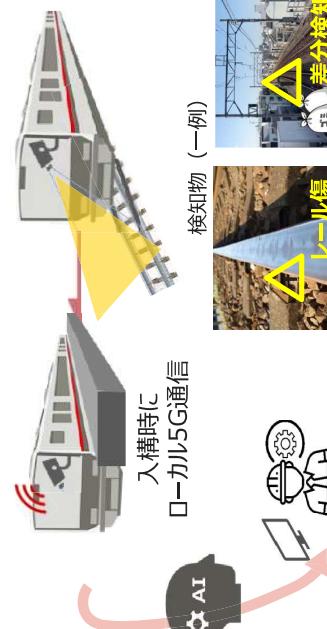
- mmwave**
 - 概ね漏洩のないエリア設計を実現したが、遮蔽物の影響大
- Sub6**
 - 設備の性能拡張、チューニング、ハード面での回収により、漏洩の少ないホーム上のエリア化を実現
 - 漏洩同軸ケーブルによる線路上のエリア対策。詳細な設計
 - 対策により漏洩が少なく高いスループットを確保できる対策



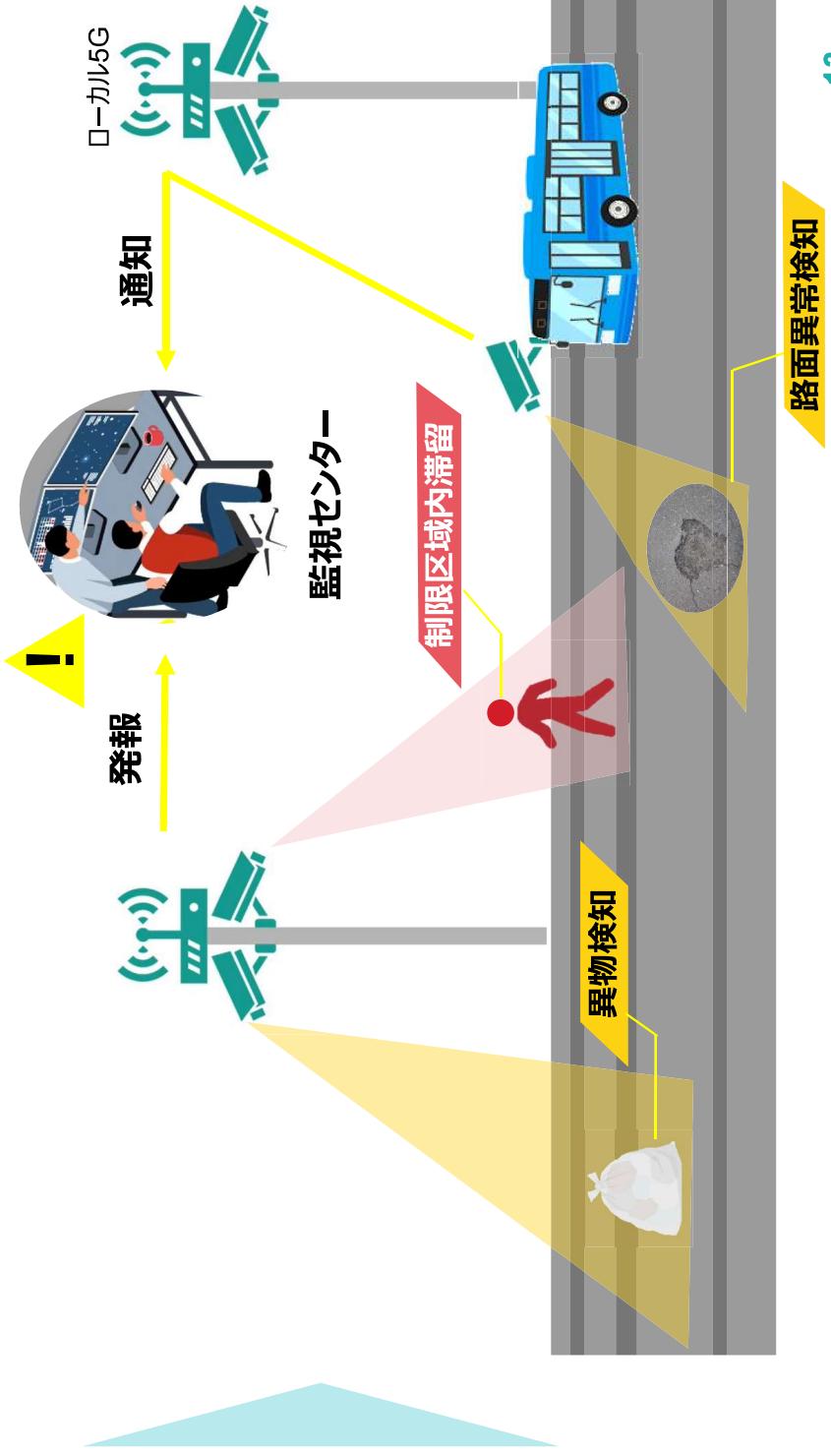
鉄道実証の応用（道路・空港での活用可能性）

■ 鉄道実証の事例を応用し、道路・空港（滑走路等）での活用可能性。

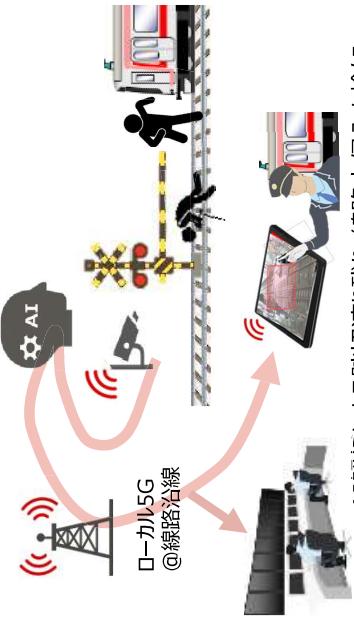
レール異常・異物検知



道路・空港（滑走路等）での活用



線路内侵入検知



- AI解析による踏切渡りの残り・線路内侵入を検知

- 現場状況を司令所・運転士へ発報

目指す姿

産業領域を超えた事業者間の協創による持続性の高いエコシステムの構築

様々な産業分野のDXを促進

